

江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る提言

江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会では、江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる4つの基本目標の達成に向けての基本施策と目標達成のための取組・事業の進捗状況について検証を行いました。

その成果として、総合戦略の更なる推進につなげるために、以下の8項目について取りまとめましたので提言します。

1. 江南市の強みのアピール

江南市の強みは、名古屋市都心部への高いアクセス性と木曾川をはじめとした良好な自然環境であるので、「どんなところに住みたいのか」、「どんなところに企業は進出したいのか」を調査し、どこに資源を集中していくかを見定める必要があり、江南市の強みをどうアピールできるのかというところに焦点を当てて取り組んでいただきたい。

2. シティプロモーションの推進

「基本施策1-②人を惹きつける江南の魅力発信」の「i) シティプロモーションの推進」について、江南市の魅力を子育て世代にどのようにしてPRして知名度を上げていくかということも重要であるが、全国には知名度が低くても人口増に結び付けている市町村はあるので、参考にしながら江南市独自のイメージ戦略を進めていただきたい。

3. 交流人口の増加

「基本施策1-②人を惹きつける江南の魅力発信」の「ii) 交流イベント事業等の推進」について、曼陀羅寺を通年で観光客が訪れる観光資源とするため、SNSを活用して外国人観光客へのPRを検討していただきたい。

4. 移住者支援の推進

「基本施策1-②人を惹きつける江南の魅力発信」の「vii) 移住者支援の推進」について、空家や中古物件を取り扱っている市内不動産業者との連携や金融機関と連携した借入の優遇措置等を検討していただきたい。

5. 育児不安の解消に向けた支援

「基本施策2－①地域全体で子育てする環境づくり」の「iii) 育児不安の解消に向けた支援」について、保育園・幼稚園の年長のお子さんを持つ保護者の中には秋から冬にかけて子どもが小学校に上がったから誰に相談したらいいのか等の目に見えない不安を抱えている方もおり、子育てに関する市民活動をされている方たちの力も借りながら、市全体で子ども育てるまちにするため、子育て世代のお母さんたちが集まって情報交換ができる場所の設置を検討していただきたい。

6. ひきこもりの自立・就労に向けた支援

「基本施策3－②就労環境の整備」の「i) 女性・高齢者等の就労環境の整備」について、大人のひきこもりも社会問題になっており、相談する場所や自立・就労に向けた支援を検討していただきたい。

7. 地域人材の発掘と活用

子ども達が地域の伝統や文化に触れる機会は重要であり、伝統・文化を伝えていける人材の発掘と活用、異業種間の交流がまち・ひと・しごとの活性化にも繋がると思うので、個人で活動されている方を繋げる仕組みを検討していただきたい。

8. 市民活動団体への支援の充実

市内で活動している市民活動団体に対する適切なアドバイスと事業の成果に合わせた新たな補助金制度の創設を検討していただきたい。

以上、江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会としては、各事業の進捗状況を踏まえ、総合戦略の推進に向けた見直しを行い、更なる市民サービスの向上に努め、引き続き地方創生に取り組むことを求めます。

(参考) 江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会

- (1) 第1回江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会
開催日：令和元年8月20日(火) 午後3時～午後5時
会場：市役所 3階 第3委員会室
- (2) 出席委員数 8人